

水産C

〔例題1〕 海洋プラスチックごみの増加の問題が世界中から注目を集めている。水産庁では、漁業の分野において海洋プラスチックごみ対策やプラスチック資源循環を推進するための協議会を立ち上げ、「漁業におけるプラスチック資源循環問題に対する今後の取組」を公表した。このことについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 海洋プラスチックごみが海洋生物や漁業活動に与える影響について説明しなさい。
- (2) 「漁業におけるプラスチック資源循環問題に対する今後の取組」で示された主な取組内容及び海洋プラスチックごみ対策やプラスチック資源循環を推進するため国が行っている取組を説明しなさい。

水産C

〔例題2〕 北海道における漁業経営について、次の問いに答えなさい。

- (1) 近年の漁業経営体の動向について、その構造や特徴を踏まえ説明しなさい。
- (2) 漁船漁家の漁労所得の特徴を述べるとともに、近年の漁船漁家漁労所得の状況について、農家農業所得や勤労者世帯実収入の状況と比較して説明しなさい。